

HIV感染者、エイズ患者等と人権 ～企業が正しく知っておくべきことについて～

参加費無料

内 容

日本では他の先進国と比べてエイズ発病患者が増加し、また、それは、関西でより顕著であると言われています。

HIV/エイズの治療法は飛躍的に進歩し、HIVは、服薬でコントロールでき、日常生活では感染することはありません。しかし、厚生労働省の調査では、職場の偏見を背景に感染を知られることへの不安を訴えた人が67%もいるという状況にあります。

HIV/エイズの治療と予防の現場における医療活動だけでなく、社会への正しい理解の普及においても著名な活躍をされている医師からの講演、若者への予防啓発のため熱心に活動されているボランティア団体からの事例発表、そして、京都市の制度説明を通じて、正しい知識と理解を深める機会とします。

講演 大野 聖子（京都第一赤十字病院感染制御部長 医師）

1979年3月岡山大学医学部医学科卒、京都第一赤十字病院研修後、同院勤務。
1997年同院がHIV/エイズ診療拠点病院に指定されて以来、HIV/AIDSの診療担当医として、多数の患者を治療する。2004年～同院感染制御部長。
2011年～AIDS文化フォーラム in 京都 運営委員会幹事。
治療現場での従事のほかに、京都府支部の青年赤十字奉仕団と共に若者向けのHIV予防啓発活動を開始し、全国的な展開への推進に尽力する。



事例発表 佐藤 文寛（青年赤十字奉仕団 京都府支部）

京都市の制度説明 京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課

日 時 平成27年8月28日（金）14:00～16:30

会 場 京都私学会館 大会議室（地下1階）（下京区室町通高辻上る山王町561番地）

対象者 京都市内に事業所を持つ企業等の経営者層、総務・人事責任者、人権研修推進者等

<交通アクセス>

- ・地下鉄「四条駅」下車
南出口6番から西へ徒歩約5分
- ・市バス「烏丸松原」下車 西へ徒歩約5分
- ・阪急「烏丸駅」下車
出口26番から南へ徒歩約5分

御来場の際は、公共交通機関を御利用ください。
（駐車場を必要とされる方は事前にお問い合わせください。）



【申込期間 平成27年4月16日（木）～8月21日（金） 先着100名】

裏面の申込書（*ホームページからダウンロード可）を、FAXによりお送りください。

<お問合せ>

京都市文化市民局くらし安全推進部人権文化推進課（企業啓発担当）

電話 （075）366-0322（平日の午前8時45分～午後5時30分）

*ホームページ「京都市：トップページ(<http://www.city.kyoto.lg.jp/> 又は左記名称で検索)」から
画面上部「暮らしの情報」→画面左下部「人権・企業啓発」→「企業向け人権啓発講座」を御覧ください。